

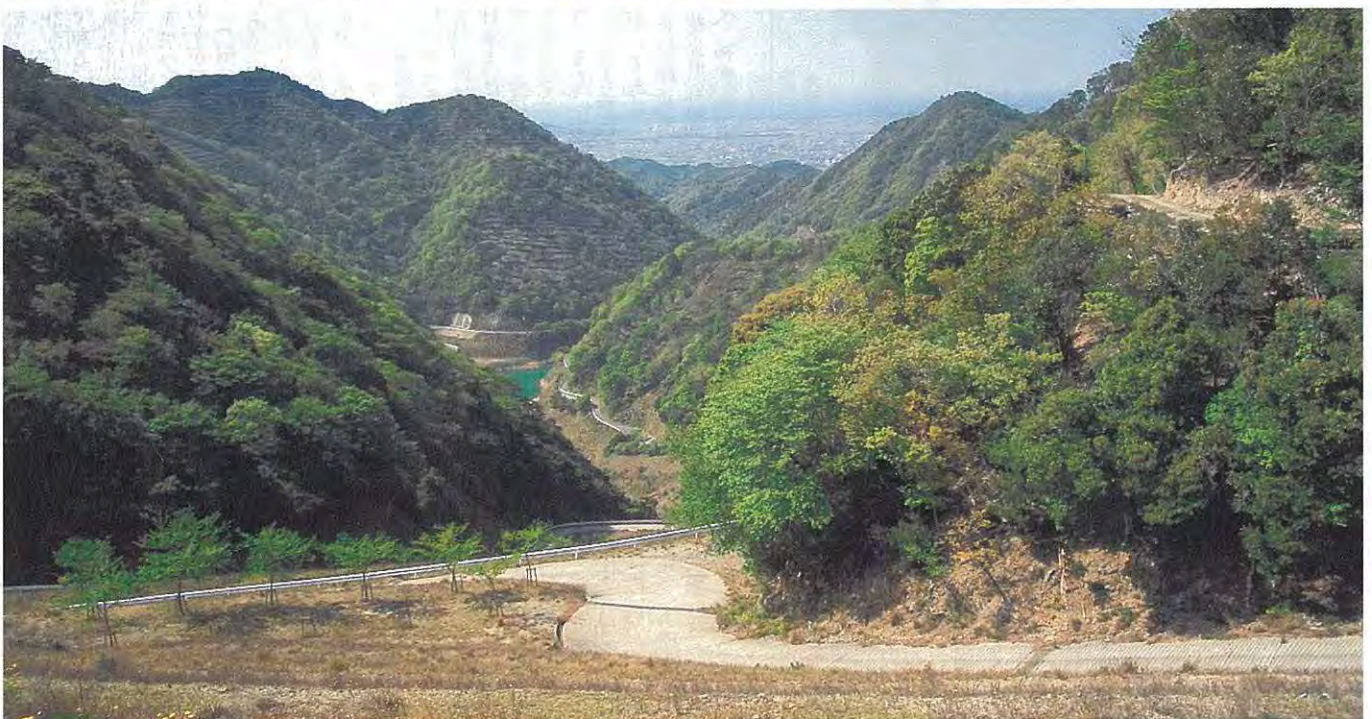
# たぐすい

TAKUSUI

5

2006年 May

No.595



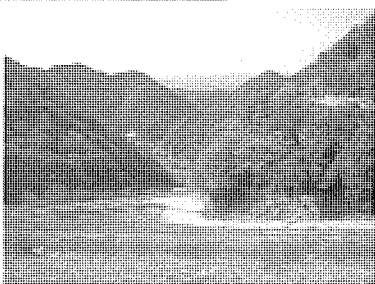
**News** 第8回 漁業者の森づくりを開催

ウチの漁協! JF一宮町

# CONTENTS

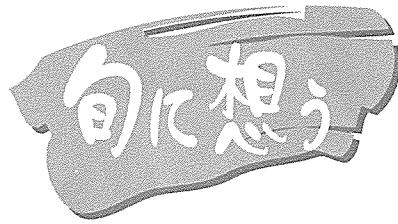
- 2 旬に想う  
植物毒について  
表紙の言葉
- 3 NEWS  
第8回 漁業者の森づくりを開催
- 4 フリースペースour hour  
・ 就任のご挨拶  
・ 豊かな海づくり資金の創設  
・ ひょうご農林水産ビジョン2015の策定  
・ 座席表
- 7 TOPICS  
JF兵庫漁連・JF兵庫信漁連  
新入職員紹介
- 8 REPORT  
「JFグループ兵庫・経済事業改革JF  
設立推進委員会」発足
- 10 兵庫JCC通信
- 11 行事予定
- 12 ウチの漁協  
JF一宮町

## 表紙の言葉



ここがどこだかお分かりですか？  
但馬と淡路にある漁業者の森です。

皆さんが植えた苗木は確実に根付いています。あと数年アフターケアが必要ですが、その際は皆さんで協力ください。きっと素晴らしい森に育つはずです。



写真と文 遊方子



写真「チューリップ」

## 植物毒について

◆チューリップの花が咲き揃う。この花の球根が誤って飼料に混じり、牛が食べて中毒死した事があるそうだが、花の美しさから信じられない話である。ジキタリスは、初夏から夏へ釣鐘状の花をつけ、豊富な花色が花壇を美しく彩る。この美しい花には猛毒があり、中枢神経を麻痺させて死に至ることもなるが、用法を誤らなければ、その成分は心臓病の強い味方になる。その薬がコンフリーと酷似のため、山菜に紛れ混んで命を落とした例がある。薬用としての発見者はイギリスの医師というのが定説になっているが、彼より以前に、ある村の老婆が医者も治せぬ《浮腫》をジキタリスの葉を使って治した事実がある。現代のように知的所有権云々の時世なら、異議を申し立て大いに論議されるのではあるまいか。

◆アサはクワ科の一年草だが、栽培すると《大麻取締法》で罰せられる。アサの成分がマリファナやハッシシの原料になるため、麻を家で栽培したり、所持しただけで現行犯逮捕となる。しかし、アサと日本人との関わりは実に古い。縄文時代以前から繊維植物として栽培されたことが、遺跡から大量に麻の実が出土する事で判る。現代でも、夏の衣料に麻50%などと表示があり、また、七味唐辛子にアサの実が入っていたり、小鳥の餌としても売られている。これらには蒔いても発芽しない処理がしてある。盆に迎え火として狭く《オガラ》は麻の茎を乾燥させたもので点火するには最適の材料なのである。徳島県麻植郡(おえぐん)は、その字面からも判断できるが、神武天皇の命でアサ栽培を

始めた所という。今度の町村合併で市に昇格し、由緒ある郡名は消滅した。

◆青紫色の美花をつけるトリカブトの事は、以前《毒は薬で薬は毒で》の題でコラムに載せたが、古代ローマでは政權を争って、毒殺手段に使われた猛毒植物である。花の形が舞臺で用いる兜に似て非常に美しい。最近では切り花として売られているが、古くから矢毒に利用された植物である。新しい所では昭和61年保険金目当ての妻殺しに使われた。山菜と誤って食べて命を落とす例もあるが、ホンの少量でも強烈な苦みと口中の痺れる感じで直ぐに判る筈だから、食べ物に混ぜるなどは難しいことだ。この毒も使い方で、強心・鎮痛の良薬に化ける。どんな優れた薬でも使用量を間違えると生命を危うくする。

◆薬つば三枚で死に至るといふ植物が《ゲルセミウム・エレガンス》である。地球上の毒草中では最強といわれている。インドから中国南部に分布する蔓性の常緑低木というが不明な点も多い。しかし、日本には古い時代に伝わり、正倉院の宝物の中に《治葛(やがつ)》という名で秘蔵されている。96年の宝物調査の際に、漢方薬60種を成分分析した結果、治葛がG・エレガンスと判明した。奈良時代の法令に「治葛を医療目的以外に使ってはならぬ」と定めがあったり、その在庫量が収納時に約14キロあったものが、百年後の調査で約1キロしか無くて、大半が不明とか、暗殺に使われた形跡も窺わせるが判然とはしない。猛毒薬紛失。今なら由々しき一大事と大騒ぎする所だろうと思う。



## ～第8回 漁業者の森づくりを開催～



JFグループ兵庫では、豊かな漁場を育て、魚で溢れる海を次代に引き継ぐことができるよう、平成11年から毎年漁業者の森づくり運動の植樹活動を続けています。今年は、4月22日（土）に三木市の「三木山森林公園」で行われました。

今回は、漁協青壮年部・女性部、系統役職員といった漁業関係者だけでなく、漁業者の森づくり運動の趣旨に賛同いただいた一般市民約40人の参加もありました。

参加者は、急斜面にもかかわらず、鍬やスコップで穴を掘り、植え付けた苗木に丁寧に土をかぶせ、大きくなった木々が豊かな海を育てることを願いながら200本の苗木を植樹しました。

昼食では、魚食普及活動の一環として、自分たちが獲ってきた魚や海苔を使ったおにぎり、淡路産の食材を使った八毛鍋を参加者に食べていただきました。

一般参加者からは、「豊かな海は豊かな森が育てていることを知りました。これからも美味しい魚を食べることができるよう自然を守っていきたい。」「下草刈りなどのケアにも参加したい。」等の意見が寄せられました。

豊かな海を育むために今後も森づくり運動を継続し、森や川の環境保全の大切さを、漁業者だけでなく広く一般市民にもPRしていきますので、皆様の積極的な参加をお待ちしております。



一斉に植樹



作業終了後はみんなで食事

## ご挨拶



兵庫県農林水産部農林水産局  
漁港課長 久保田 茂

桜の季節もあっという間に過ぎ去り、六甲山の山並みに映える新緑と澄み切った空の青さが美しい季節となつてまいりました。

私こと、この度の異動により漁港課長を拝命いたしました。何分、港湾事業を担当していたのが十数年前、また漁港事業に携わるのは初めてということで、着任早々、県下各地の漁港漁村を巡り、その現状を見させていただきました。年明けに水産庁が認定した「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」のうち、本県からは5施設が選ばれるなど、歴史的な財産や美しい風景が数多く残されていることをあらためて実感したところです。

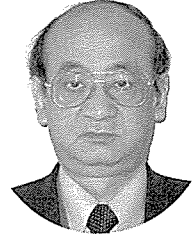
さて、本県では、近年の情勢変化を踏まえて、今後10年間の農林水産業の振興や農山漁村の地域づくりの指針となる、「ひょうご農林水産ビジョン2015」を本年3月に策定いたしました。

この中で、漁港に関しては、陸揚げ流通拠点の重点整備や地域の特性にあった機能の付加など、漁業生産活動をより効率的に進めるための施設整備を行い、豊かなひょうごの海の幸を安定的に供給することとしております。また、漁村においては、東南海・南海地震による津波や台風などによる高潮に備え、総合的な防災対策を推進するとともに、緑地や集落排水施設などの生活環境施設を整備することにより、安全で安心して暮らせる快適な地域となるよう取り組んでまいります。

本年度は、新たな漁港漁場整備の長期計画を策定する年になっており、このビジョンを基に、水産業の振興や漁港漁村地域の活性化につながる整備計画づくりを進めてまいりますので、ご意見やご提案をいただければ幸いです。

最後に、本県水産業のますますの発展をご祈念申し上げて、就任のご挨拶といたします。

## 就任のご挨拶



兵庫県農林水産部農林水産局  
水産課長 大谷 和夫

43年ぶりの豪雪をもたらした厳しい冬の名残でしょうか、今年は春の訪れが少し遅く感じられます。

日本海では荒天続きで心配されたズワイガニ漁の水揚げは前年並が確保されたとお聞きしていますが、瀬戸内海のノリについては、大規模な色落ちが発生しており、関係者の皆様にはご心配のことと思います。

さて、4月1日に水産課長を拝命しましたが、水産界には瀬戸内海のノリの色落ち、日本海の日韓問題などの大きな課題あり、課せられた責務に身が引き締まる思いです。

県では、平成18年3月に「ひょうご農林水産ビジョン2015」を策定したところですが、今後このビジョンに沿って、水産振興施策としては「水産物の安定供給」、「漁業経営の高度化」などを推進していきます。

平成18年度は漁場や藻場の造成、ノリ養殖業の振興、大型クラゲ対策、環境改善型栽培漁業の推進、流通改善と制度資金充実による経営安定化の推進などを実施していきますので、ご支援ご協力をお願いします。

一方、漁協系統におかれましては、関係者の組織強化のご努力が実を結び始めています。

4月1日には過去3年間で4例目となる江井ヶ島、魚住漁協2漁協の合併が実現しました。

また、但馬地域では関係5組合が統一電算システムを導入するなど、平成19年4月の合併に向けた取り組みを進めています。

さらに4月7日には、県下全60組合と系統9団体が事業改革を骨子とする「経済事業改革JF」設立に向け、JFグループ兵庫・経済事業改革JF設立推進委員会を発足されました。今後1年間をかけて青写真づくりをされたいとお聞きしていますが、私どもも皆様と一緒に、漁業者の幸せを実現させる組織づくりについて考えていきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様の操業安全と海の幸に恵まれますことを祈念しまして就任のご挨拶といたします。

# 豊かな海づくり資金の創設

兵庫県農林水産部農林水産局水産課

平成18年度より漁業振興資金を拡充し豊かな海づくり資金を創設します。  
 これまで養殖用の種苗、飼料の購入及び水産加工用原材料の購入のみを対象とした漁業振興資金の制度内容を拡充して、新たに「豊かな海づくり資金」を創設します。  
 豊かな海づくり資金では「漁業経営資金」ほかの資金種類を大幅に増設し、意欲あるすべての漁業者等の資金需要に幅広く対応していきます。

## 1. 資金の種類

(金利は、平成18年4月10日現在)

資金の種類	資金の主な内容	基準金利	利子補給率		貸付利率
			県	市町	
漁業経営資金(1号資金)	漁船の維持補修費、漁具の維持補修費及び改良費、水・魚箱等出漁に要する仕込資材購入費、漁船保険・漁業共済掛金等漁業の安定化に必要な資金	2.55	0.75	-	1.80
養殖業資金(2号資金)	養殖用種苗又は飼料の購入に必要な資金	2.55	0.75	-	1.80
水産加工業資金(3号資金)	加工原材料の購入、加工用機械の修繕費に必要な資金等	2.55	1.25	-	1.30
資源管理支援資金(4号資金)	①放流用の種苗の購入費、効果調査に要する資金等 ②資源回復計画に基づいて行う休漁補償に係る資金等	2.55	0.75	0.75	1.80
都市漁村交流資金(5号資金)	都市と漁村との間の交流の促進に資する施設の整備に必要な資金	2.55	0.75	-	1.80
担い手支援資金(6号資金)	主な担い手が行う加工・直販事業等の起業化、流通効率化、付加価値向上を目指す取組みに必要な費用等	2.55	1.25	-	1.30
災害資金(7号資金)	天災、油濁事故による被害を受けた漁業者が漁業の経営に必要なとする資金	2.55	0.75	-	1.05
知事特認資金(8号資金)	その他知事が必要と認める資金	2.55	0.75	-	1.80
燃油供給安定化資金(県漁連向け)	県漁連が行う漁業用燃油の供給安定化に必要な資金	2.10	1.00	-	1.10

下線部：今回創設する新たな資金(燃油供給安定化資金については平成17年度に他の資金に先行して実施しています)

## 2. 貸付限度額

(金利は、平成18年4月10日現在)

資金の種類	利子補給率	
	県	市町
1号から6号資金 ※1	1,000万円	2,000万円
7号資金(災害) ※2	500万円	1,000万円
8号資金(特認) ※3	-	-
燃油供給安定化資金(県漁連向け)	-	2億円

- ※1：1号資金から6号資金までの貸付残高の合計額。
- ※2：災害資金1資金種類当たりの貸付残高の合計額。市町長の被害認定が必要です。
- ※3：限度額は別途定めます。

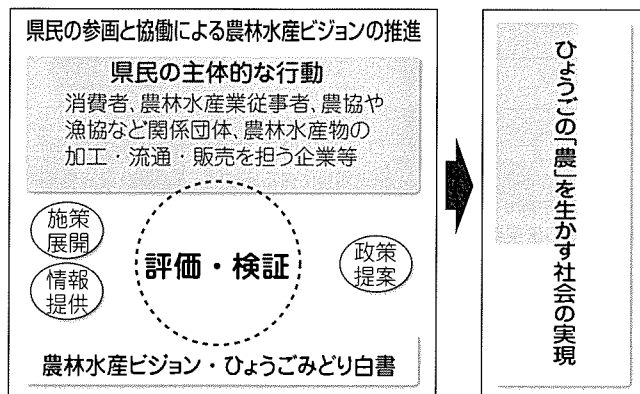
## 3. お問い合わせ

最新の金利、受付開始時期などの詳細については、組合担当者を通じて、最寄りの農林水産振興事務所等までお問い合わせ下さい。

## ひょうご農林水産ビジョン2015の策定<兵庫県>

兵庫県では、食の安全性確保に向けた取り組みの一層の強化、農林水産業を支える担い手の育成確保、活力ある美しい農山漁村づくり、災害に強い森林の整備など、農林水産業・農山漁村をめぐる課題に的確に対応するため、今後10年間を見通した農林水産行政の基本指針、食と「農」に関する県民の行動指針となる新たな農林水産ビジョン「ひょうご農林水産ビジョン2015」を策定しました。

今後、このビジョンのもと、皆さんとともに、“ひょうごの「農」を生かす社会の実現”をめざします。



### ビジョンの役割

- 県農林水産行政推進の基本方針
- 県民の食と「農」に関する行動指針

### ビジョンの計画期間

平成18年度から27年度(2015年)までの10年間

### 県民とともにすすめる農林水産ビジョン

県民の皆さんと農林水産ビジョンを点検し、ともに知り、ともに考え、ともに取り組みます。

### ビジョンのめざす姿

ひょうごの「農」を生かす社会の実現

### めざす姿の実現に向けた施策の基本方向

- ①安全安心で健康な食づくり…食の安全安心、食育の推進
- ②県民生活と農林水産業をつなぐしくみづくり  
…生産から消費までの連携、地産地消の推進
- ③地域の特性を生かした力強い農林水産業の展開  
…農産物・畜産物の安定生産、担い手の支援、生産基盤の整備、県産花き・木材の利用促進、水産物の安定供給、農林水産技術開発 他
- ④美しい農山漁村づくり  
…活力ある農山漁村づくり、安全安心の確保、ゼロエミッションの推進、野生動物対策
- ⑤「農」に関わる県民生活の展開  
…楽農生活、自然体験学習の推進、県民総参加の森づくり、農地等地域資源の保全

◆問い合わせ先：県総合農政課 078-362-9193

農林水産部農林水産局水産課 職員配席表

漁場整備係		水産業専門技術員		海洋保全係		参事		水産課長		調整担当		組合指導係		資源管理係		漁政担当 <small>瀬戸内海海区漁業調整委員会事務局勤務</small>				
テーブル	課長補佐兼 漁場整備係長 たかぎ 高木 (内4163) 362-3480		水産業 専門技術員 なかむら 中村 (内4157)		課長補佐兼 海洋保全係長 むらぐち 村口 (内4152) 362-9230		参事 (水産資源増殖担当) やまむら 山村 (内4150) 362-9229		課長 おおたに 大谷 (内4149) 362-3475		主幹 あかい 赤井 (内4151) 362-9228		課長補佐兼 組合指導係長 こばやし 小林 (内4159) 362-3478		課長補佐兼 資源管理係長 こんどう 近藤 (内4161) 362-3479		主幹 おかむら 岡村 (内4154) 362-3476			
	主任 いば 射場		主査 おおの 大野 (4164)		主査 にしの 西野 (4167)		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 100px; height: 100px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">                 応接             </div>		主査 いちはし 市橋 (4153)		主査 まなべ 眞鍋 (4160)		主査 やました 山下 (4162)		主査 もちづき 望月 (4155)		主査 もりもと 森本 (4156)		船長 やまさき 山崎	
					ひきだ 匹田				なかきた 中來田		主査 ふじ 藤 (4169)		主任 みね 峰 (4169)		技術吏員 さとう 佐藤 (4166)		主査 さくらい 櫻井		機関長 かくた 角田	
					パソコン				たかい 高井		そえじま 副島		ふじわら 藤原		ふじもと 藤本					
FAX.362-3920(内6720)																				

漁場整備係

- ①漁場整備開発事業に関する事
- ②保護水面の管理に関する事
- ③漁場の保全事業に関する事
- ④栽培漁業の振興に関する事

水産業専門技術員

- ①沿岸漁業等に関する調査研究及び普及指導員の資質向上に関する事
- ②水産業改良普及に関する事
- ③水産物の加工流通に関する事
- ④水産関係統計及び災害による被害等情報に関する事

海洋保全係

- ①漁場環境の保全に関する事
- ②海洋開発事業と漁業の調整に関する事
- ③水産業の国際交流に関する事
- ④水産物の安全確保に関する事

調整担当

- ①課所管事務の総括に関する事
- ②総務課との連絡に関する事
- ③文書及び公印の管守に関する事
- ④但馬水産事務所との連絡調整に関する事
- ⑤課内各係に属さないこと

組合指導係

- ①水産業協同組合の指導、監督に関する事
- ②漁業協同組合の経営基盤強化に関する事
- ③漁業協同組合の合併推進に関する事
- ④水産制度金融、漁業共済、漁業信用保証に関する事
- ⑤産地卸売市場に関する事
- ⑥(財)兵庫県水産振興基金に関する事

資源管理係

- ①水産資源管理対策に関する事
- ②内水面漁業の振興(施設整備に限る)、養殖業の振興に関する事
- ③養殖業の振興に関する事
- ④水産新分野の開発に関する事
- ⑤(財)ひょうご豊かなな海づくり協会に関する事

漁政担当

- ①水産行政の企画立案及び調整に関する事
- ②漁場計画立案及び漁業の免許登録に関する事
- ③漁業の許可及び漁業調整に関する事
- ④内水面漁業の振興(施設整備を除く)に関する事
- ⑤海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会に関する事
- ⑥漁船の建造等の許可、登録、及び積量の測度に関する事
- ⑦漁業取締りに関する事
- ⑧漁船損害等補償法、遊漁船業、観光漁業、漁業無線局に関する事

漁港課職員配席図

平成18年4月1日現在

課長補佐兼 建設係長 土江 TEL. 4179 (直)362-3485		課長補佐兼 計画係長 森 TEL. 4177 (直)362-3484		課長補佐兼 池田 TEL. 4181 (直)362-3486		主幹(調整担当) 管理係長 内海 TEL. 4173 (直)362-9232		課長 久保田 TEL. 4172 (直)362-3482		主幹(活性化担当) 兼構造改善係長 青木 TEL. 4174 (直)362-9233	
主査 河澄		主査 水田		主任 上村 TEL. 4175  事務吏員 皿井 TEL. 4176  嘱託員 森本 曾根		主査 魚住 TEL. 4184  主任 妹背 TEL. 4182		応接 セ ット			
主任 鋼野 TEL. 4180		主査 前田 TEL. 4178									
嘱託員 森井		技術吏員 矢尾 宮崎									
FAX. 362-3968											
会議テーブル											

建設係

- ①県管理の漁港及び漁港海岸事業の実施に関する事
- ②市町管理の漁港及び漁港海岸事業の指導監督に関する事
- ③災害復旧に関する事

計画係

- ①漁港及び漁港海岸の整備計画及び調査に関する事
- ②漁港及び漁港海岸事業の予算要求に関する事
- ③漁港施設用地の計画及び調査に関する事

管理係

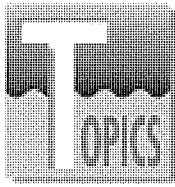
- ①総務課との連絡に関する事
- ②文書及び公印の管守に関する事
- ③漁港及び漁港海岸の事業事務に関する事
- ④漁港及び海岸保全区域内における財産に関する事
- ⑤県営漁港の維持管理に関する事
- ⑥課内各係に属さないこと

活性化担当

- ①漁港漁村に係る地域活性化施策の推進に関する事
- ②漁港漁村環境美化事業に関する事
- ③総合的体系的農林漁業振興計画に関する事
- ④プレジャーボート対策に関する事

構造改善係

- ①漁業経営構造改善事業に関する事
- ②水産物の流通加工対策に関する事
- ③共同利用施設の災害復旧に関する事



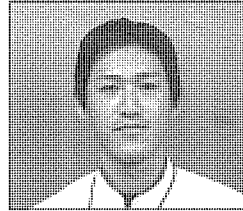
# JF兵庫漁連・JF兵庫信漁連 本年度新入職員ご紹介

## JF兵庫漁連 新入職員紹介



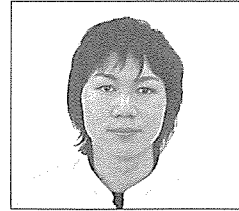
**藤原 紘希**  
(大久保給油所)

楽しみを見つけながら、  
笑って仕事ができれば  
と思います。



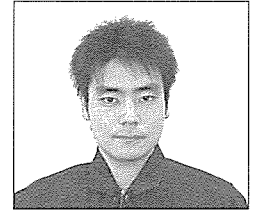
**長尾 健太**  
(加工場)

分からない事だらけで  
すが、一生懸命頑張ら  
ります。



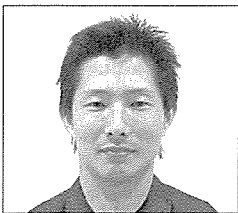
**對田 侑紀**  
(加工場)

加工場で頑張りが  
ながら、自分の好きなこと  
もやっています。



**武田 諒成**  
(のり共販部)

不安はテンコ盛りで  
すが、早く自信をつけられ  
るよう頑張ります。



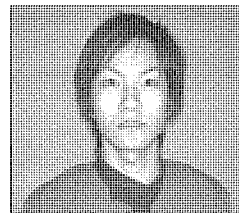
**土井 俊彦**  
(つかしん店)

新しい漁連の役割を作っ  
ていきたいと思っています。



**富永 裕子**  
(総務部)

自分のできることから  
一生懸命取り組みたいで  
す。笑顔で頑張ります！



**三宅 晋吾**  
(飾磨給油所)

マイペースで人に流され  
ず、人とのふれあいを大  
事にして、よりよい職員を  
めざして頑張ります。



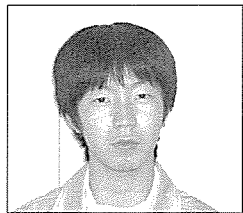
**西本 広幸**  
(資材部)

今はまだ戦力外ですが、  
これからできる限り早く  
独り立ちできるようがんば  
ります。



**佐川 昌優**  
(明石油槽所)

わからないことがたく  
さんありますが、一生  
懸命に仕事をしていき  
ますのでよろしくお願  
いします。



**水嶋 直也**  
(香住漁業無線局)

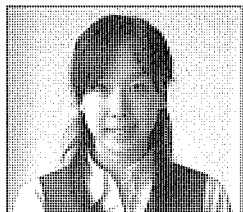
ただいま特訓中！！早く  
一人前の通信士になるよ  
う頑張ります。

## JF兵庫信漁連 新入職員紹介



**山田 真司**  
(香住支店)

何事にもプラス志向で取  
り組めるようにがんばり  
ます。また、営業で多くの  
人に会い自分を磨きたい  
と思います



**立田 寛子**  
(本店総務部総務課)

剣道3段 猪突猛進 明  
朗快活。今後ともご指導  
よろしくお願いします。



**山本 修司**  
(浜坂町支店)

元気な挨拶を第1に一生  
懸命頑張ります。

JF兵庫漁連・JF兵庫信漁連の  
新たな力として活躍できるよう、  
新入職員一同、精一杯頑張りますので  
宜しくおねがいします。

四月七日、県立水産会館において県内全JF組合長、系統団体、県、市町担当、農林中金等県下水産関係者約百名が集結し、「JFグループ兵庫・経済事業改革JF設立推進委員会」が開催されました。

組織強化構想の普及活動を主目的として設置した旧推進組織である「JFグループ兵庫・事業改革推進本部」を代表して丸一芳訓・JF兵庫漁連会長が「今我々に襲い掛かって来るのは、地震に匹敵する大きな渦である。失われて行く豊穡の海・離れて行く消費者・原油の高騰・幅をかす輸入品、数限りない相手に立ち向かわなくてはならない。今こそ我々は漁師百世の安堵をはかる時である。ここに、皆様の深いご理解を賜り、ご参加とご協力を賜りますようお願い申し上げます。」と抱負が述べられました。

引き続き来賓の五百蔵俊彦・兵庫県副知事より「皆様のご意見を十分頂きながら、兵庫県の水産がますます振興してまいります様、JFグループ兵庫が大きく発展し、素晴らしい青写真が描けます事を力一杯ご支援させて頂きたいと思っております。実りあるスタートが切れます事を心からご祈念申し上げます。」と挨拶をいただきました。その後、事務局よりこれまでの取組経過等の報告のあと、議事に入り

第一号議案

委員会設置要領の承認について可決承認

第二号議案

副委員長の選任について

丸一委員長が吉野生壯・

JF兵庫信漁連会長を選任し可決承認

第三号議案

推進スケジュールについて可決承認

第四号議案

委員会アピールの採択について

丸一委員長の指名により田沼政男・JF林崎組合長が委員会アピール(下記内容)を朗読し、原案どおり採択されました。



推進委員会：質疑応答の場面



聞き入る委員

委員会アピール

私たち「JFグループ兵庫・経済事業改革JF設立推進委員会」は、現在直面する厳しい漁業環境を打破するため、先に示された「JFグループ兵庫組織強化構想」にある3つのビジョン

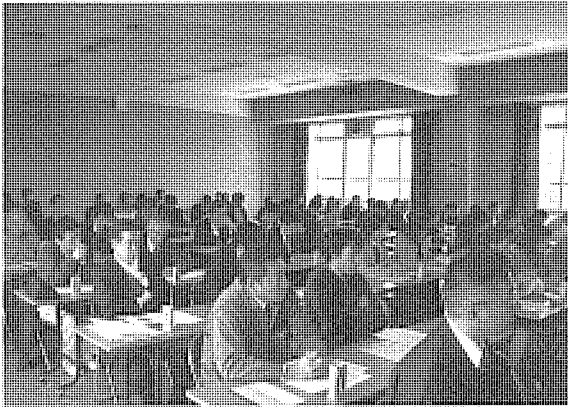
1. 事業づくり
2. 人づくり
3. 海づくり

の具体化案を協議作成し、明日の漁業者の幸せの実現と、本県漁業の永続的な発展を目指し、兵庫県、関係市町の支援のもとJFならびに系統団体が総力をあげて取り組んでいくことをここに宣言する。

平成18年4月7日

JFグループ兵庫  
経済事業改革JF設立推進委員会





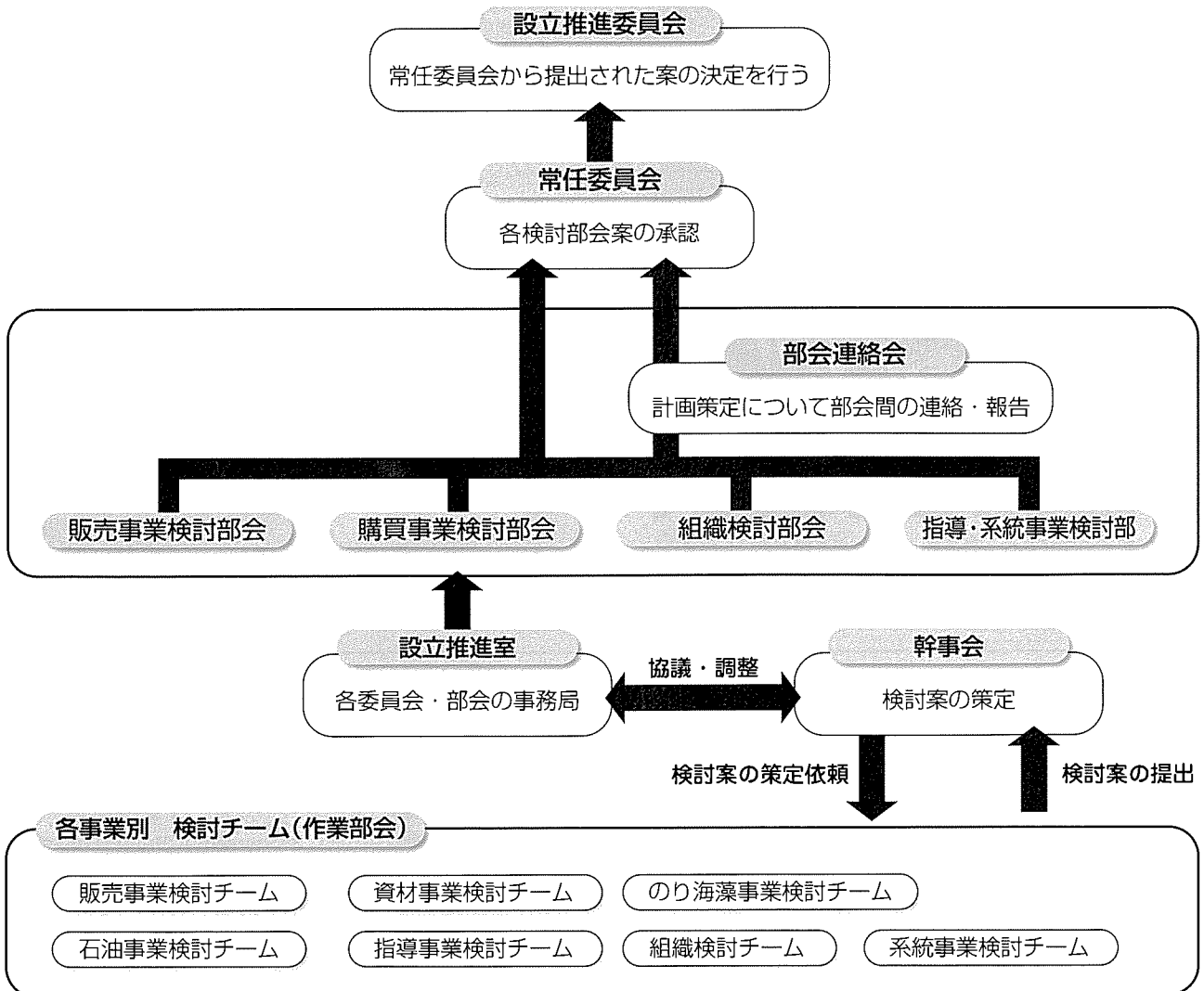
JF・系統団体職員を対象とした説明会：質疑応答の場面

また、四月二十五日にはJF職員及び系統団体職員を対象に「JFグループ兵庫組織強化構想に係る説明会」を開催いたしました。

全国の漁業生産状況・合併状況、本県における主な経営指標の推移(組合員・JF事業利益等)の説明の後、スライドを用いて、これまでの本構想の取組状況報告・今後の進め方についての説明及びJF・各団体に対する各種会議への参画・資料提供等の協力依頼がされました。

## 同委員会で承認された推進組織をご紹介します

- |         |   |
|---------|---|
| 設立推進委員会 | ①県農林水産局長②市町主務課長③系統の長④県下JF組合長<br>⑤県漁青連・女性連の長⑥農林中央金庫大阪支店支配人 |
| 常任委員会   | ①県水産課長・漁港課長②系統の長③各海区代表JF組合長                               |
| 各検討部会   | ①常任委員②県水産課・漁港課③JF組合長                                      |
| 各検討チーム  | 適宜、行政(県)、JF役職員の協力を求める                                     |



## JAたじまが純米酒 「コウノトリの贈り物」を新発売！

全国で唯一、豊岡市出石町だけで特別栽培している酒米「フクノハナ」を100パーセント使用した純米酒「コウノトリの贈り物」の発表会が3月21日、出石農村環境改善センターで開かれた。

この酒は、JAたじま出石フクノハナ生産部会と古くからの契約先である国内最大の純米酒専門蔵「福光屋」(石川県金沢市)、豊岡市、普及センター等が「フクノハナ振興プロジェクト」を結成し、コウノトリが住める自然環境の再生につながる安全・安心な酒米栽培に取り組み、完成させたもの。昨年は、生産者約150人が約100ヘクタール栽培し、約9万リットルを製造。発表会には、関係者150人が出席し、「味わいがふくよかてたっぷりとした旨みがある」と絶賛していた。本田十世三同部会長(66)は、「今や出石町にしかない希少な酒米を使ったこのお酒を多くの人に味わってもらいたい」と述べた。

同酒は、JAたじまが販売元となり、但馬管内の酒店や全国の福光屋直営店で取り扱われる。価格は、1.8%入りが2,100円、720ミリ%入りは1,260円。問い合わせは、JAたじま地米屋(TEL・FAX0796-29-3360、フリーダイヤル0120-15-2205)へ。



新酒の完成を祝う関係者、冷酒やぬる燗がおいしいそうだ

<http://www.zenchu-ja.org/>

## 新入生料理講習会を3大学生協で開催

4月3日(月)から9日(日)にかけて、神戸大学生協、神戸市外国語大学生協、兵庫県立大学西部生協の3大学生協で新入生料理講習会を開催し総勢133名(神戸大学生協41名、神戸市外国語大学生協54名、兵庫県立大学西部生協38名)が参加しました。この料理講習会は、料理教室を通して、食事作りのポイント・楽しさ・食事の大切さ、食事の組み合わせを伝えること。自分自身の健康・食事管理について実習を通して理解してほしい。あわせて新入生の友達作りの場として開催しているものです。

実習では、まず、食生活全般と自炊するために必要な道具、調味料、食品の保存などについての話をした後、全員身だしなみと手洗いをし、料理の下準備となる野菜の切り方を実習。食堂スタッフが切り方の実演を行い、その後、新入生たちで千切りや、さいの目切り、みじん切りなどに挑戦しました。材料の下準備ができれば、班ごとに厨房内で調理を行い、最後に盛り付け、そしてお楽しみの試食会へと移り、自分たちで作った料理を堪能したあと、食器の片付けを行い終了しました。

学生からは、「いろいろ勉強になった」、「野菜がいっぱい食べられた」「勉強になった」との感想が出され、これからも自分で料理をしますかとのアンケートに、参加した学生のほとんどが「自炊します」と答えていました。この気持ちがずっと続くことを願いつつ、料理講習会を通して、新入生の食への関心が高まり、自炊を身近に感じてくれればと思います。

また、昨年より、兵庫県農林水産部がすすめている「おいしいごはんを食べよう県民運動」に参加をしています。今回の料理教室で使用したお米は、兵庫県産米を県より提供していただきました。



前編手塚の切り方実習と、みんが必死で大構の夜をむいています。

<http://www.co-op.or.jp/jccu/>

# 浜のおかず家

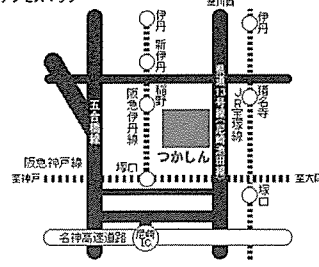
JF兵庫漁連 鮮魚・惣菜・弁当・珍味

**JF 兵庫漁連 鮮魚と惣菜直売所**  
4月29日(土) つかしんマーケットプレイスに堂々オープン!!

浜のおかず家は、漁協と連携し、産地から消費地までの一貫した流通システムを実現し、消費者と生産者のニーズに応えるべくオープンしました。



アクセスマップ



尼崎市塚口本町 4-8-1  
つかしんマーケットプレイス内  
(JR 猪名寺駅、阪急稲野駅近く、大手門大学すぐそば)  
営業時間 10:00~21:00



## 行事予定

< 変更になる場合があります >

### JF兵庫漁連

5月 11日(木)	全漁連アソク会議 (大阪)
17日(水)	10:00~ 監事監査・監事会 (県漁連会議室)
23日(火)	14:00~ 農林漁業祭実行委員会総会
25日(木)	13:00~ 理事会(中会議室)
6月 5日(金)	3 団体総会地区別説明会 (摂津・播磨地区)
7日(日)	3 団体総会地区別説明会 (淡路地区)
11日(木)	漁民物故者合同供養祭 (高野山)
13日(土)	3 団体総会地区別説明会 (但馬地区)
22日(月)	3 団体合同通常総会 (大会議室)

### JF兵庫信漁連

5月 11日(木)	全漁連アソク会議 (大阪)
17日(水)	JFマリンバンク中央本部 専門委員会(東京) 専務
19日(金)	JFマリンバンク支援協会 理事会(東京) 会長
23日(火)	14:00~ 農林漁業祭実行委員会総会
24日(水)	JFマリンバンク中央本部 委員会(東京) 会長
26日(金)	13:00~ 理事会・監事会(中会議室)
6月 5日(金)	3 団体総会地区別説明会 (摂津・播磨地区)
7日(日)	3 団体総会地区別説明会 (淡路地区)
13日(土)	3 団体総会地区別説明会 (但馬地区)
22日(月)	3 団体合同通常総会 (大会議室)

### JFぎょうさい兵庫

5月 12日(金)	13:30~ 監査会(共済組合事務所)
15日(月) ~17日(水)	水産庁常例検査
24日(水)	11:00~ 正副組合長会議 (共済組合会議室) 13:00~ 理事会(中会議室)
6月 5日(金)	3 団体総会地区別説明会 (摂津・播磨地区)
7日(日)	3 団体総会地区別説明会 (淡路地区)
13日(土)	3 団体総会地区別説明会 (但馬地区)
22日(月)	3 団体合同通常総会 (大会議室)

### JF共水連兵庫

5月 12日(金)	13:30~ 運営委員会(中会議室)
23日(火)	13:00~ 事務センター構築検討委員会 (津市)
6月 21日(水)	14:30~ 通常総会(大会議室)

### 基金協会

5月 15日(月)	13:30~ 理事会(中会議室)
17日(水)	13:30~ 保証審査委員会(信漁連会議室)
6月 21日(水)	13:00~ 通常総会(大会議室)

### 内海漁保

5月10日(水) ~12日(金)	9:30~ 水産庁検査(産業会館)
17日(水)	13:30~ 通常総代会(パール神戸)
30日(火) ~6月1日(金)	研修「船用エンジンの基礎 知識」(ヤンマー滋賀研修所)

### 但馬漁保

5月 16日(火)	13:00~ 通常総代会(JF 香住町)
6月 26日(月)	10:30~ 漁船保険中央会通常総会

### 漁港協会

5月 23日(火)	16:00~ 全国漁港漁場協会第63回 通常総代会(第一ホテル東京)
24日(水)	12:00~ 漁港漁場議員連盟長期計 画検討会議(自民党本部)

### ひょうご豊かな海づくり協会

5月 22日(月)	13:30~ 理事会・評議会(大会議室)
--------------	-------------------------

### 振興基金

5月 24日(水)	15:00~ 理事会(大会議室)
--------------	---------------------

### 兵庫県

5月 17日(水)	10:30~ 農林水産常任委員会
19日(金)	10:30~ 但馬海区漁調委(但馬漁業センター)
6月 4日(日)	兵庫森の祭典(丹波の森公苑)

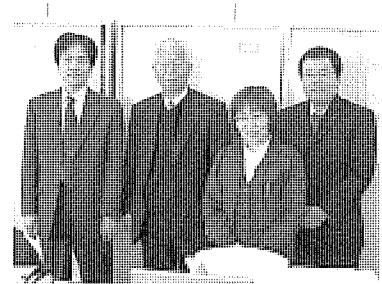
### 兵庫県

5月 10日(水)	10:30~ 兵庫県瀬戸内海環境保全連 絡会理事会(県民会館)
11日(木)	13:30~ 淡路水交会正副会長会 (淡路水産センター)
16日(火)	11:00~ 淡路水交会監事会・理事会 (淡路水産センター)
19日(金)	13:30~ 瀬戸内海環境保全協会理事会 (ラッセホール)
22日(月)	15:00~ 兵庫 JCC 幹事会(県民会館)
23日(火)	11:00~ 全国豊かな海づくり協会理事会・総会 15:00~ 全国漁業無線協会総会 (メッセ有明)
27日(土)	淡路地区女性連設立 50 周年記念 (洲本市文化体育館)
29日(月)	海上保安協会・但馬地区裁 培推進協議会総会 (但馬漁業センター)
6月 2日(金)	10:30~ 淡路水交会総会(H.アレックス)
30日(金)	播磨漁友会総会

## 編集後記

春は出会いと別れの季節です。今月号では漁連、信漁連の新入職員の紹介をいたしました。『拓水』編集を担当する(財)兵庫県水産振興基金も4月に大きな異動があり新たなメンバーでスタートしました。新人紹介のページに載せるには年齢的にも厳しいものがありますので(笑)、こちらのコーナーでご紹介させていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

役職	氏名	備考
専務理事	秋武 宏	
業務部長	藤澤 崇夫	兵庫県より出向
主任	藤澤 文	兵庫県漁業協同組合連合会より出向
主任	宗和 貴光	〃



写真は左から  
藤澤部長、秋武専務、藤澤主任、宗和主任

訂正とお詫び 「拓水」4月号7ページに掲載しましたトピックス記事の中に誤りがございました。タイトルに「第11回全国青年・女性漁業者交流大会で津渚漁協婦人部が農林水産大臣賞を受賞」とありますが正しくは水産庁長官賞の受賞です。関係者にはご迷惑をおかけし心よりお詫び申し上げます。



組合員の信頼を武器に、

# 変化に対応できる組合へ!

淡路島西海岸のほぼ中央に位置する淡路市一宮。「国生み神話」で有名な伊弉諾大神(いざなぎのおおかみ)・伊弉冉大神(いざなみのおおかみ)を祀る「伊弉諾神宮」が、荘厳なたたずまいを見せるこの町は、150年以上の伝統産業であり、国内シェアの7割を誇る線香の生産地としても知られ、淡路島の歴史を語り継ぐ役割を担っています。

この(旧)一宮町の尾崎、郡家、江井の3地区がまとまり昭和44年に誕生したのが、一宮町漁業協同組合です。3つの地区それぞれに漁港と市場を持ち、近隣の

漁協に比べて広い漁場を生かしたノリ養殖をメインとして一宮の漁業は展開されています。ノリ養殖が一宮で始まったのは昭和45年のこと。ノリ養殖最盛期にあたる昭和40年代半ばから50年代にかけては、実に組合員の約9割がノリ養殖業者だった時代もありました。当時求められていたのは、寿司用、贈答用の高級ノリであり、値段も高価なものでした。しかし、現在求められるノリは、コンビニ・スーパーで大量に消費するための手ごろな値段のノリです。このような市場ニーズの変化から、漁場で種付けを行う「野外採苗」から、効率の良い陸上での「水車採苗」に切り替え、大量生産できるノリへと方向転換を図ってきました。しかし、ノリの単価がかなり下がってしまったために、量産しても水揚げ高が伸びないことから、現在ノリ養殖に携わる組合員は、全体の約半分にまで減ってしまいました。

そこでノリ養殖と並び、もうひとつの主要漁業となってきたのが、底曳き網漁です。一宮町漁協の底曳き網漁は、季節ごとにターゲットとなる魚に合わせ漁法を変えて行われます。まず魚種は、春が鯛、夏はタコ、そして冬場はアカシタビラメ、カレイ類というふうに、季節によって主役が入れ替わり多種多様な魚が獲れます。また、漁法に関しては、4月~



12月までは板曳き網漁、そして冬場にはまんが漁という2種類の方法によって行われます。季節ごとに方法を変えるわけは、板曳き網漁は非常に効率の良い漁法のため、規制がなければ狭い播磨灘の中で魚を獲り過ぎ、資源を枯渇させる恐れがあることから、国によって場所と時期を規制して行われているためです。この国によって決められた海域の境が、ちょうど一宮町漁協の漁場内に存在し、その境より

も南の海域でのみ許可されている漁法ということになります。このため、同じタコを獲るにも、制限区域内では板曳き網漁、制限区域外では棒網漁というふうに、海域、漁場に合わせた漁を行っているのです。

さて、一宮町漁業協同組合の3地区は、別々の漁協だったころから漁業の基本的な部分が似ていました。それゆえ、ひとつにまとめたとも言えますが、現在も、それぞれの漁港ごとに市場があり、それぞれに維持費がかかっている状態です。水揚げ高も右肩下がり。現在、この状態を何とか解消し、市場をひとつに統一して、人件費などの維持費を下げ、よりよい運営を目指そうという動きが始まりつつあります。しかし、今まで3箇所で行っていた市場の役割を1箇所に集中させるとなると、どの漁港も規模的に狭いなど、多くの課題が残されており、ここが踏ん張りどころです。あくまで、漁協の中心は組合員との考えから、組合員に対してさまざまなきめ細かなサービスを行っている一宮町漁業協同組合。そんな漁協に対して組合員の信頼は非常に厚いものがあります。その信頼を力にして、これからさまざまな体質改善へのチャレンジが始まろうとしています。

No.37

JF 一宮町

江井漁港



尾崎漁港



郡家漁港



## <漁協メモ>

一宮町漁業協同組合  
 代表理事組合長 石上 昌利  
 組合設立日：昭和44年4月1日  
 組合員数：正組合員195名、  
 准組合員65名/計260名  
 漁獲数量：931トン、ノリ9,944万枚



拓 5 May

JF 発行人 兵庫県漁業協同組合連合会 発行所 兵庫県漁業協同組合連合会  
 (財)兵庫県水産振興基金  
 〒652-0844 神戸市兵庫区中之島2-2-1 TEL 078-652-3444 FAX 078-671-6685

URL <http://www.jf-net.ne.jp/hgguyoren/>